

令和7年度 第3回定例庁議 議事報告

開催日時：令和7年6月12日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

梅雨に入り、体のだるさや不調を感じやすい季節である。職員は、体調を崩さないように十分留意してほしい。

7月20日に参議院議員通常選挙の投開票が行われる見込みである。衆参同日選挙とはならないと考えているが、選挙事務に当たっては、ミスなく無事に終わることができるよう、総務課を中心に、各部局においても協力して対応すること。

また、現在、執務室のレイアウト改修を進めており、近く市民窓口館の作業が予定されている。休日の作業もあるが、協力して作業に当たること。

なお、庁舎内の環境改善に向けた改修であり、あわせて、執務室内の整理整頓や古いポスターの更新等徹底してほしい。市民が市役所を訪れる際は、そうした庁舎の清潔さや職員の態度といったことから、市への信頼感や安心感を評価すると考える。小さいことと軽視せず、しっかり取り組むこと。

今年の行動テーマは「『前例なし』に『チャンスあり』」である。県内外の各自治体で様々な新しいことに取り組んでいる。職員には、多少の時間がかかってもよいので、ひとつ一つ新しいことに種を蒔き、チャレンジする、そのような姿勢で職務に当たってもらいたい。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 事務事業評価について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長）

【質問意見等】

(副市長)

時間外勤務が多い主だった部署などは、庁議においても報告が行われてきたところであるが、そのような部署は特にこの取組が重要だ。

仕事の処理の仕方は効率化できる部分もあるが、漫然と事業を継続するのではなく、事業を終えるという観点が必要である。

人が足りないことはよくわかるが、それは今ある事業を全部継続することが前提となってしまうている。矢継ぎ早に新たな仕事のニーズが出てくる中で、事業を整理する必要がある。今年度、各部局長はその視点を最上段に位置付け、取り組んでほしい。

(2) 令和7年国勢調査の実施について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（企画課長）

【質問意見等】

(公営企業部長)

現在の調査員への応募状況は。

(企画課課長)

現在の応募者数は35人である。各区長に推薦を依頼しており、その回答はまだ到達していないが、前回調査の際は、指導員の多くを市職員に担ってもらった。今回も市職員には、指導員や、区の推薦、応募を経ても不足する調査員について依頼することを想定している。必要とする人数や配置など、詳細は後日お知らせする。

(3) 笛吹市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

(保健福祉部)

説明：保健福祉部長

【説明内容】

資料に沿って説明（健康づくり課長）

【質問意見等】

質問意見なし

4 その他

※令和7年度第4回定例庁議

7月9日（水） 午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

午後2時00分 閉会